学校番号	T0203

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	基礎国語 （通信）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業中に行うレポートなどの課題や定期テストなどを通して成績評価を行います。
・自らの学びを深くする、望ましい方向に軌道修正する態度も評価に含みます。授業中の観察、提出された課題の完成度等など、取り組み全般を総合して評価します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
効果的な文章の書き方、言葉の特徴やきまり、漢字や語彙などについて理解し、知識を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】
作品を適切に読み取り、自分自身や社会について考えを広げ深める。また、作品の読解を通して理解したこと、感じたことなどを自らの言葉で表現できる。

【学びに向かう力、人間性等】
作品を適切に読み取り、自分自身や社会について考えを広げ深める。また、作品の読解を通して理解したこと、感じたことなどを自らの言葉で表現できる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	効果的な文章の書き方、言葉の特徴やきまり、漢字や語彙などについて理解している。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、作品を適切に読み取り、自分自身や社会について考えを広げ深め、作品の読解を通して理解したこと、感じたことなどを自らの言葉で表現している。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	表現力を培う ［教材］整った文を書く。	a：書き言葉の特徴について理解を深め、係り受けを整えたり文末表現を統一したりすることについて理解している。 b[書]：自分の思いや考えを明確にし、自称を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して、表現の仕方を工夫している。 c：練習問題を解くことを通して、文を整えて各学習に対して積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 観察
	表現力を培う ［教材］わかりやすい文を書く	a：書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や手段に応じた適切でわかりやすい文章を書く方法を理解している。 b[書]：自分が書いた文や文章が読み手に分かりやすく伝わるかどうかを吟味し、表現全体を整えたり、読点の打ち方を工夫したりしている。 c：練習問題を解くことで、わかりやすい文に対する学習に積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 観察
	身近な言葉を見つめよう ［教材］使える言葉を増やそう	a：日本語の語種（和語・漢語・外来語）によるニュアンスや使われ方の違い、表現の精度を高める言い換えの方法、描写に必要な語彙の特色などを理解し、文脈に応じて適切に使い分けている。 b［読］：言葉を選ぶ意義や語種の違いがもたらす効果に着目し、文章の説明・具体例・論の流れを叙述に即してとらえ、筆者の主張とその展開を的確に把握している。 c：語彙を広げることの楽しさや効果に目を向け、語種や言い換えの工夫を自分の表現に生かそうとしながら、本文の主張をつかもうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 観察
	身近な言葉を見つめよう ［教材］論理的な表現とは？	a：接続表現の種類と働きを理解し、文と文、段落と段落の関係を結びつける言葉の役割をとらえている。筆者が示す「問いと応答」による対話的構造を意識し、論理展開を可能にする言葉の使い方を理解している。 b：［読］叙述を根拠にしながら、接続表現が導く理由・対比・説明・結論などの流れを適切に読み取り、文章全体の論理を筋道立てて把握している。空欄補充の場面では、前後の主張の関係から自然な接続を判断し、文章の論理構造を的確につかんでいる。 c：接続表現に注意を向けることで文章の読みやすさが高まることに気づき、論理の流れ	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 観察

	をとらえようとする姿勢をもって取り組んでいる。また、自分で文章を書く際にも、対話を意識した接続表現の運用を試みようとしている。			
メディアを考える ［教材］メディアって何？	a:メディアの「屈折性」や「加工性」、媒体ごとの特徴、情報が圧縮される仕組みなどを理解し、本文で示されるメディア論の基本概念を把握している。 b［読］:筆者が挙げる具体例（謝罪の手段・ニュースの受け取り方など）を手がかりに、メディアの性質がメッセージの意味を変えるという主張を、叙述に基づいて筋道立てて読み取り、文章全体の論理展開を捉えている。 c:メディアの性質に注意を向けながら情報を読み解こうとし、自分自身が日常で利用しているメディアについても、その影響の仕方を考えようとする姿勢をもって学習に取り組んでいる。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 観察
コミュニケーションを豊かに ［教材］非言語コミュニケーション	a:周辺言語・視線・沈黙など、本文章で扱われる非言語コミュニケーションに関する語句の意味や用法を理解し、具体的な場面と結びつけて使いながら語感を磨き、語彙を豊かにしている。 b〔読〕:文章の種類（説明的・評論的要素）をふまえ、 ・周辺言語の具体例 ・沈黙に対する文化差 ・視線の働き など、叙述に基づいて内容・構成・論理の展開を筋道よくとらえ、筆者が述べる非言語コミュニケーションの特性を要点としてまとめている。 c:非言語が果たす豊かな表現作用に興味をもち、筆者の主張を自分の体験や観察と結びつけながら積極的に読み取り、文章の内容を手がかりに自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 観察
伝える、伝え合う ［教材］一枚の絵を言葉で書いてみる	a: 絵や物を客観的に描写するために必要な語句の意味や語彙の使い方、主観的表現と客観的表現の違いを理解し、文章の中で適切に使っている。 b〔読〕: 筆者が示す「絵を言葉に翻訳するトレーニング」の手順や意図、主観を排して描写する理由、情報を具体化する重要性について、本文の叙述にもとづき正確に読み取り、内容や構成、論理の展開を的確に捉えている。 c: 筆者の主張を意欲的に読み、言葉による描写の学習に前向きに取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 観察
小論文・レポート入門 ［教材］〇・〇一％の水	a: 水資源に関する基本的な語句（淡水・海水・資源・灌漑・断流・偏在など）の意味や、数量的比較を用いた説明表現の特徴を理解し、文章の内容把握に生かしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 観察

		b〔読〕: 説明の構成(地球上の水の量 → 利用可能な淡水の少なさ → 人間活動による水資源の危機 → 地域差 → 日本との関わり)を叙述にもとづいて的確に捉え、筆者の論の展開や主張の根拠を読み取っている。また、グラフや地図などの資料を読み取り、文章の読解にいかすことができる。 c: 現代社会の問題を自分たちの生活と関連づけて捉えようとし、筆者の主張を理解しようとする姿勢をもって説明文の読解に取り組んでいる。			
	自己 PR と面接 [教材]「さみしさ」の力	a: 青年期の心理、理想自己と現実自己の概念、認知能力の発達、自己嫌悪など、本文に登場する語句や心理学的な用語・表現の意味を理解し、文章内容の把握に生かしている。また、短歌の引用が果たす役割(心情の象徴化・論の補強)を理解している。 b〔読〕: 本文の構成(青年期の自己嫌悪の経験 → 認知発達と理想自己の形成 → ズレが生む向上心 → 啄木の短歌による青年期心理の補強)を叙述にもとづいて的確に捉えている。筆者の主張と、その根拠となる心理学的説明・調査結果・短歌の引用といった論拠を整理し、要旨を読み取っている。 c: 青年期特有の心の揺れを自分自身の経験と重ね合わせながら、筆者の主張を理解しようと意欲的に文章を読み進めている。また、引用された短歌と本文の内容のつながりを自分なりに考えようとするなど、主体的に読みを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 観察

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　　(30) 時間

・読むこと　…　　(45) 時間